

国際海上コンテナの陸上輸送の安全性確保に向けた実態調査

国際海上コンテナの陸上における安全輸送の取組について、ご回答ください。

問1. 国土交通省で策定している、

- ・「国際海上コンテナの陸上における安全輸送ガイドライン」
 - ・「国際海上コンテナの陸上における安全輸送マニュアル」 (以下「ガイドライン等」)
- を知っていますか。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 知っている
(→「問2」へ) | 2. 知らない
(→「問3」へ) |
|----------------------|---------------------|

【ガイドライン等を知っている場合】

問2. ガイドライン等を社員に周知していますか。

- | | |
|--|----------|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 1年に1度など、定期的に周知、教育している 2. 入社時や改訂時などのみ、周知、教育している 3. していない | (→「問3」へ) |
|--|----------|

問3. コンテナトレーラーの安全運転に関わる内容について、その取組状況をお伺いします。
それぞれ、あてはまるものを選択してください。

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------|
| ○運転者に対するコンテナトレーラーの特殊性、安全運転の教育徹底 | (している ・ していない) |
| ○非常に低い速度でも横転の危険性があるため余裕を持った行程での運行指示 | (している ・ していない) |
| ○重量超過とならないよう、適切なシャーシの手配 | (している ・ していない) |
| ○フル積載、高重心等の情報がある場合の低床トレーラーの手配 | (している ・ していない) |
| ○運転者に偏荷重状態を簡易的に測定するためのメジャーを携行させる | (している ・ していない) |
| ○危険物を積載したコンテナ輸送時は法令に基づく要件を満たした者の乗務 | (している ・ していない ・ 該当がない) |
| ○国連番号の表示など、危険物の内容が外部表示により認識できるための配慮 | (している ・ していない ・ 該当がない) |
| ○運転者にイエローカードを携行させる | (している ・ していない ・ 該当がない) |

問4. 国際海上コンテナの情報伝達等に関し、それぞれ、あてはまるものを選択してください。

【荷主又は取次事業者等からの情報伝達】

※荷主等が複数存在する場合、最も多いケースをご回答ください。

○重量情報の伝達

(ほぼ毎回される ・ されることが多い ・ されないことが多い ・ ほぼ毎回されない)

○品目情報の伝達

(ほぼ毎回される ・ されることが多い ・ されないことが多い ・ ほぼ毎回されない)

○コンテナ1本ごとの重量情報の伝達

(ほぼ毎回される ・ されることが多い ・ されないことが多い ・ ほぼ毎回されない)

○重量、品目、梱包情報の日本語表記による伝達

(ほぼ毎回される ・ されることが多い ・ されないことが多い ・ ほぼ毎回されない)

○重量、品目情報等の主な伝達方法(主なものをひとつ選んでください。)

(B/Lコピーの添付 ・ インボイスの添付 ・ パッキングリストの添付 ・ 運送依頼書(運送契約書類) ・ メール ・ 口頭(対話・電話) ・ 社内システム ・ その他 _____)

○重量、品目、梱包情報等が得られていない場合、運送依頼を行った者への情報要求

(している ・ していない)

○上記、「されない」、「していない」と回答された項目について、実施するために障害となっている事柄についてご記入ください。(わかる範囲、ご回答いただける範囲で結構です。)

○梱包情報の伝達

(ほぼ毎回される ・ されることが多い ・ されないことが多い ・ ほぼ毎回されない)

○上記、「される」と回答された内容について、具体的にどのように情報伝達されるかあてはまるものを選択してください。(必須回答、複数回答)

○梱包情報の伝達方法

(荷姿名(共通の記号等の略語) ・ 写真 ・ 略図 ・ 口頭 ・ その他 _____)

運転者への情報伝達 へ

○上記、「されない」と回答された理由について、実施するために障害となっている事柄についてご記入ください。(必須回答)

【運転者への情報伝達】

○運転者へ伝達している情報(複数選択可)

(重量情報 ・ 品目情報 ・ 伝達していない)

○コンテナ1本ごとの重量情報

(している ・ していない)

○危険物に関する情報 (している ・ していない ・ 該当がない)

○重量、品目、梱包情報の日本語表記による伝達 (している ・ していない)

○重量、品目情報等の主な伝達方法(主なものをひとつ選択してください。)

(B/Lコピーの添付 ・ インボイスの添付 ・ パッキングリストの添付 ・ 運送依頼書(運送契約書類) ・ メール ・ 口頭(対話・電話) ・ 社内システム ・ その他_____)

○上記、「していない」と回答された項目について、実施するために障害となっている事柄についてご記入ください。(わかる範囲、ご回答いただける範囲で結構です。)

○運転者へ梱包情報について伝達していますか (している ・ していない)

問 5 へ 次問へ

○上記、「していない」と回答された理由について、実施するために障害となっている事柄についてご記入ください。(必須回答)

問 5. 荷主又は取次事業者からの運送依頼書等についてお伺いします。

それぞれ、あてはまるものを選択してください。

○配送当日の何日前に連絡がありますか。(当日 1日前 ・ 2~3日前 ・ 4~5日前 ・ 1週間前 ・ それ以上前)

○どのようなフォームですか。(荷主等が作成したもの ・ 運送会社が作成したもの ・ その他(コンテナ搬入票、コンテナ搬出票の写しなど))

○重量情報は入っていますか。(入っている ・ 入っていない)

○品目情報は入っていますか。(入っている ・ 入っていない)

○荷姿情報は入っていますか。(入っている ・ 入っていない)

○重量、品目、荷姿情報が入っていない場合、入れてもらえるように話していますか。(話している ・ 話していない)

○上記、「入っていない」、「話していない」と回答された項目について、実施するために障害となっている事柄についてご記入ください。(わかる範囲、ご回答いただける範囲で結構です。)

【他のトラック事業者から運送を受託している下請事業者はご回答ください。】

※該当しない場合は、「次へ」を選択してお進みください。

問6. 国際海上コンテナ輸送を他のトラック事業者から受託している下請事業者の方々にお伺いします。それぞれ、あてはまるものを選択してください。

※委託元のトラック事業者等が複数存在する場合、最も多いケースをご回答ください。

【下請事業者用】

○委託元の他のトラック事業者等からの重量、品目、梱包情報の主な伝達方法(主なものをひとつ選んでください。)

(B/Lコピーの添付 ・ インボイスの添付 ・ パッキングリストの添付 ・ 運送依頼書(運送契約書類) ・ メール ・ 口頭(対話・電話) ・ 社内システム ・ その他_____)

委託元の他のトラック事業者から以下の情報は伝達されますか。

○重量情報の伝達

(ほぼ毎回される ・ されることが多い ・ されないことが多い ・ ほぼ毎回されない)

○品目情報の伝達

(ほぼ毎回される ・ されることが多い ・ されないことが多い ・ ほぼ毎回されない)

○コンテナ1本ごとの重量情報の伝達

(ほぼ毎回される ・ されることが多い ・ されないことが多い ・ ほぼ毎回されない)

○重量、品目、梱包情報の日本語表記による伝達

(ほぼ毎回される ・ されることが多い ・ されないことが多い ・ ほぼ毎回されない)

○重量、品目、梱包情報等が得られていない場合、委託元の他のトラック事業者への情報要求

(している ・ していない)

○上記、「されない」、「していない」と回答された項目について、実施するために障害となっている事柄についてご記入ください。(わかる範囲、ご回答いただける範囲で結構です。)

○梱包情報の伝達

(ほぼ毎回される ・ されることが多い ・ されないことが多い ・ ほぼ毎回されない)

○上記、「される」と回答された内容について、具体的にどのように情報伝達されるかあてはまるものを選択してください。(必須回答、複数回答)

○梱包情報の伝達方法
(荷姿名(共通の記号等の略語) ・ 写真 ・ 略図 ・ 口頭 ・ その他_____)

問7へ

○上記、「されない」と回答された理由について、実施するために障害となっている事柄についてご記入ください。

(必須回答)

【他のトラック事業者へ運送を委託している元請事業者はご回答ください。】

※該当しない場合は、「次へ」を選択してお進みください。

問7. 国際海上コンテナ輸送を他のトラック事業者に委託している元請事業者の方々にお伺いします。

それぞれ、あてはまるものを選択してください。

※委託先の他のトラック事業者等が複数存在する場合、最も多いケースをご回答ください。

【元請事業者用】

○荷主又は取次事業者等から得られた重量、品目、梱包情報等を委託先の他のトラック事業者適切に伝達していますか。 (している ・ していない)

○委託先の他のトラック事業者への重量、品目、梱包情報の主な伝達方法(主なものをひとつ選んでください。)

(B/Lコピーの添付 ・ インボイスの添付 ・ パッキングリストの添付 ・ 運送依頼書(運送契約書類) ・ メール ・ 口頭(対話・電話) ・ 社内システム ・

その他_____)

委託先の他のトラック事業者へ以下の情報は伝達していますか

○重量情報の伝達

(ほぼ毎回している ・ していることが多い ・ していないことが多い ・ ほぼ毎回していない)

○品目情報の伝達

(ほぼ毎回している ・ していることが多い ・ していないことが多い ・ ほぼ毎回していない)

○コンテナ1本ごとの重量情報の伝達

(ほぼ毎回している ・ していることが多い ・ していないことが多い ・ ほぼ毎回していない)

○重量、品目、梱包情報の日本語表記による伝達

(ほぼ毎回している ・ していることが多い ・ していないことが多い ・ ほぼ毎回していない)

○委託先の他のトラック事業者への危険物に関する情報の伝達

(している ・ していない ・ 該当がない)

○上記、「していない」と回答された項目について、実施するために障害となっている事柄についてご記入ください。

(わかる範囲、ご回答いただける範囲で結構です。)

○梱包情報の伝達

(ほぼ毎回している ・ していることが多い ・ していないことが多い ・ ほぼ毎回していない)

○上記、「している」と回答された内容について、具体的にどのように情報伝達されるかあてはまるものを選択してください。(必須回答、複数回答)

○梱包情報の伝達方法
(荷姿名(共通の記号等の略語) ・ 写真 ・ 略図 ・ 口頭 ・ その他_____)

問 8 へ

○上記、「していない」と回答された理由について、実施するために障害となっている事柄についてご記入ください。

(必須回答)

問8. 次の書類について知っていますか。それぞれ、あてはまるものを選択してください。

- パッキングリスト (書類も内容も見方も知っていて活用している・知っているが活用していない・言葉だけ知っている・知らない)
- インボイス (書類も内容も見方も知っていて活用している・知っているが活用していない・言葉だけ知っている・知らない)
- OB/L(船荷証券) (書類も内容も見方も知っていて活用している・知っているが活用していない・言葉だけ知っている・知らない)

問9. 情報伝達を行うにあたり、貴社特有の取組、工夫点などがありましたらご記入ください。

(例：一元管理するシステムを導入し、専用端末で電子的な情報伝達を行っている等)

問10. 不適切状態にあるコンテナの発見及び是正のための措置に関して、その取組状況をお伺いします。それぞれ、あてはまるものを選択してください。

- 運送前までに書面にて不適切状態(重量超過や偏荷重等)のおそれがあるコンテナの事前確認
- 輸入時 (している ・ していない ・ 該当がない)
 - 輸出時 (している ・ していない ・ 該当がない)
 - 不適切コンテナが発見された際の関係機関との開封・是正のための連絡調整体制の確立
(している ・ していない ・ わからない)
 - 不適切コンテナが発見された際の関係機関との開封・是正のための対応の実施
(している ・ していない ・ 該当がない)

最後に、貴社の概要についてご回答ください。

【事業者名】 ()
【e-mail アドレス】 ※お持ちの場合は、ご記入ください。 ()
【所在地】 () () 都・道・府・県) () 市・町・村)
【主要活動港】(複数選択可) 1. 東京港 2. 横浜港 3. 名古屋港 4. 大阪港 5. 神戸港 6. その他()
【従業員数】 1. 20人未満 2. 20～99人 3. 100～299人 4. 300人以上
【車両台数】 1. 10台未満 2. 10～19台 3. 20～49台 4. 50～99台 5. 100台以上
【業務形態】 1. 輸入のみ 2. 輸出のみ 3. 輸出入の両方

ご協力どうもありがとうございました。

いただいたご回答をもとに、更なる事故防止対策に努めて参ります。

【調査主体】 国土交通省自動車局安全政策課 担当：奥平 東京都千代田区霞が関 2-1-3 TEL：03-5253-8111 (内線 41-613)
【お問い合わせ先（調査受託者）】 社会システム株式会社 担当：ジェイ、東野 東京都渋谷区恵比寿 1-20-22 TEL：03-5791-1133 (10-17時、平日) Email：kaikon@crp.co.jp